

平成23年度建設交通部 12月補正(追加提案)予算案の概況について

平成23年12月12日
建設交通部

1 予算補正

(単位:千円、%)

区 分		22年度 12月現計①	23年度 12月現計	追加 提案	23年度12月 追加後現計②	比 較	
						②-①	②/①
一般 会 計	一般公共事業	27,374,188	21,484,600	815,750	22,300,350	▲ 5,073,838	81.5
	国直轄事業負担金	8,917,209	6,947,060	379,000	7,326,060	▲ 1,591,149	82.2
	公共災害復旧事業	3,554,027	2,914,454		2,914,454	▲ 639,573	82.0
	計	39,845,424	31,346,114	1,194,750	32,540,864	▲ 7,304,560	81.7
	単独投資事業	21,640,595	20,866,120	2,305,667	23,171,787	1,531,192	107.1
	非公共補助事業	191,915	120,601		120,601	▲ 71,314	62.8
	その他行政経費	17,254,931	15,679,689	71,113	15,750,802	▲ 1,504,129	91.3
	計	39,087,441	36,666,410	2,376,780	39,043,190	▲ 44,251	99.9
	一般会計計	78,932,865	68,012,524	3,571,530	71,584,054	▲ 7,348,811	90.7
	特 別 会 計	能代港エネルギー基地 建設用地整備事業	338,110	218,009		218,009	▲ 120,101
※(公共事業分、内数) 下水道事業		(2,514,600)	(2,091,000)		(2,091,000)	(▲ 423,600)	(83.2)
港湾整備事業		2,901,760	2,933,701		2,933,701	31,941	101.1
特別会計計		9,052,228	8,391,078	0	8,391,078	▲ 661,150	92.7
※(公共事業分、内数) 建設交通部予算(案)計		(42,360,024)	(33,437,114)	(1,194,750)	(34,631,864)	(▲ 7,728,160)	(81.8)
		87,985,093	76,403,602	3,571,530	79,975,132	▲ 8,009,961	90.9

《予算区分ごとの補正内訳》 (単位:千円)

一般公共事業: 地方道路交付金事業 631,750、広域河川改修事業 184,000

国直轄事業負担金: 国直轄道路事業負担金 379,000

単独投資事業: 県単道路補修事業 1,152,000、県単道路改築事業 248,000、県単河川改良事業 435,000、県単砂防事業 65,000

県有建築物大規模修繕事業 380,000、鉄道軌道輸送対策事業 25,667

その他行政経費: 給与費(被災地支援諸費含む)71,113

2 繰越明許費の設定

(一般会計)

追加分	款	項	事業名	金額
	総務費	総務管理費	県有建築物大規模修繕事業	380,000 千円
	土木費	道路橋りょう 費	地方道路交付金事業(道路維持費分)	631,750 千円
			県単道路補修事業	1,152,000 千円
			県単道路改築事業	248,000 千円
		河川海岸費	広域河川改修事業	184,000 千円
			県単河川改良事業	435,000 千円
			県単砂防事業	65,000 千円
	計			

(参考) 公共事業予算

国の三次補正予算「東日本大震災を教訓として、災害に強い社会基盤整備をはじめとする国民生活の安全・安心の確保に向けた取り組みを緊急に進めるための経費」を活用して、公共事業の追加経費を計上する。

道路事業としては、橋梁補修、法面の落石対策、河川事業としては堤防の耐震化・液状化調査などを行う。

併せて、経済対策とともに「事業の相乗効果発現」を目的に、県単独事業の追加経費を計上する。

県単道路事業としては、橋梁補修、法面の落石対策、県単河川事業としては護岸改修など、県単砂防事業として地すべり対策などを行う。

1 補助事業

単位:千円

事業名	補正額	財源内訳				
		分担金・負担金	国庫支出金	諸収入	地方債	一般財源
道路整備関係(道路課)	631,750		384,275		247,400	75
地方道路交付金事業(補修)	631,750		384,275		247,400	75
河川・砂防整備関係(河川砂防課)	184,000		92,000		92,000	
広域河川改修事業	184,000		92,000		92,000	
合 計	815,750		476,275		339,400	75

2 県単事業

単位:千円

事業名	補正額	財源内訳				
		分担金・負担金	国庫支出金	諸収入	地方債	一般財源
道路整備関係(道路課)	1,400,000				1,345,200	54,800
県単道路補修事業	1,152,000				1,122,000	30,000
県単道路改築事業	248,000				223,200	24,800
河川・砂防整備関係(河川砂防課)	500,000				489,100	10,900
県単河川改良事業(自然災害防止)	326,000				326,000	
県単河川改良事業(河川等整備)	109,000				98,100	10,900
県単砂防事業(自然災害防止)	65,000				65,000	
合 計	1,900,000				1,834,300	65,700

3 国直轄事業負担金

単位:千円

事業名	補正額	財源内訳				
		分担金・負担金	国庫支出金	諸収入	地方債	一般財源
国直轄道路事業負担金	379,000				379,000	
国直轄事業負担金計	379,000				379,000	

合 計(1+2+3)	3,094,750		476,275		2,552,700	65,775
------------	------------------	--	----------------	--	------------------	---------------

※ 国の三次補正により、県内で行われる国直轄事業費は約36億円であるが、そのうち県が事業費を負担する対象事業費は約7億6千万円である。このため、今回の追加経費により県内で実施される公共事業費は約35億円である。(補助事業 約8億 + 県単事業 19億 + 国直轄事業 約8億)

鉄道軌道輸送対策事業について

平成23年12月12日
建設交通政策課

1 概要

信号通信ケーブルの不具合により、秋田内陸線の列車集中制御装置(CTC)に通信障害が発生していることから、安全対策としてケーブル交換工事を実施する秋田内陸縦貫鉄道に対し、その経費の一部を補助する。

なお、信号、ポイントについては、通常、阿仁合駅で集中制御しているが、通信障害の発生以降、鷹巣駅の信号は、鷹巣駅員による操作に切替え、両駅間の電話連絡により安全運行を確保している。

2 列車集中制御装置における通信障害の状況

9月以降～ 鷹巣駅～阿仁合駅の通信状況が不安定となり、機器の電圧調整等に対応。

11月上旬～ 雨天時等に同区間の通信障害が発生。

11月7日 調査の結果、障害の原因箇所を鷹巣駅から大野台駅の手前約1.2kmの地点までの区間と特定。

3 事業概要

(1) 実施主体

秋田内陸縦貫鉄道(株)

(2) 工事内容等

内容：ケーブル敷設(敷設、接続、機能試験)

ケーブル埋設(埋設、旧ケーブル撤去)

延長：4,390m(西鷹巣駅付近2,352m、小ヶ田駅付近2,038m)

(3) 事業費及び負担割合

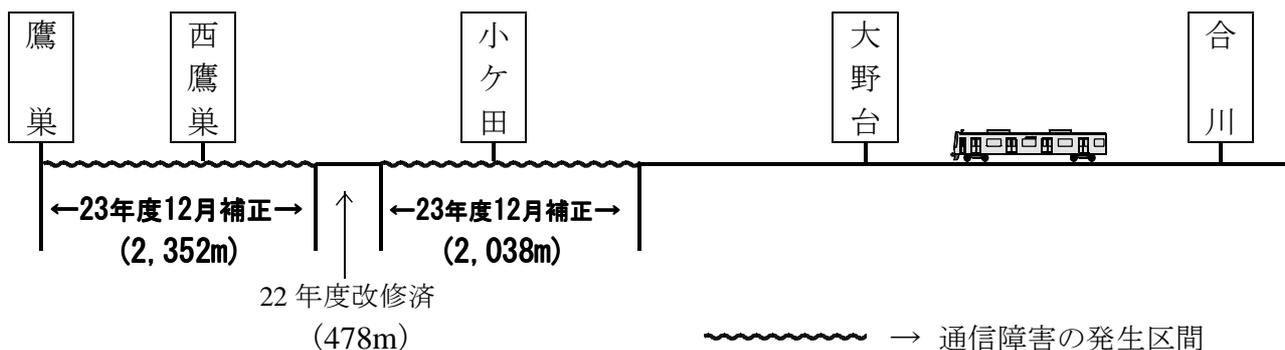
事業費：38,500千円

負担割合：国1/3、県1/3、基金1/3

※ 列車集中制御装置(CTC)
各駅の信号やポイント、列車位置等の運行状況を集中管理・制御するシステム。

4 予算額

25,667千円(県+基金)



雪沢大橋補修工事に係る補正予算（案）について

平成23年12月12日
道 路 課

主要地方道大館十和田湖線は秋田県北部の中心である大館市と国立公園である十和田湖を結ぶ観光道路であるとともに、地域の産業・経済の交流を図る重要な路線である。

県では当路線の重要性に鑑み、1日も早く補修工事に着手し、供用する必要があると考えているため、12月補正予算として計上し、早期に補修工事に着手する。

なお、費用負担については、施工業者と協議中である。

○補修工事内容

ケーブルの調査設計費とそれに伴う補修費

- ・金 額：300百万円
- ・工事内容：PCケーブルの補修 16本



県有建築物大規模修繕事業について

平成23年12月12日
営 繕 課

1 目的

県民に安全で安心して県有建築物を利用していただくため、経年劣化等により改修が必要な県有建築物の大規模な修繕を実施する。

2 事業概要

総事業費： 380,000千円

	施設名	事業内容 (委託費含む)	事業費 (千円)
1	社会福社会館 (秋田市旭北栄町)	非常用発電装置改修	27,682
2	総合保健センター、健康環境センター (秋田市千秋久保田町)	空調設備改修	248,635
3	南部老人福祉総合エリア (横手市大森町)	給水配管改修	103,683
	合計		380,000

3 事業スケジュール（予定）

実施設計：平成24年 1月～ 3月末

施工期間：平成24年 3月～24年12月末